

# 平成30年度 活動推進事業活動報告

## 柏崎支部

公益1 第5回活動推進事業 柏崎支部研修会

日時 平成30年10月14日(日) 13:30~15:30

場所 柏崎市民プラザ 調理室

参加者 栄養士会柏崎支部会員19名

テーマ I.ワークショップ『きほんのお茶を学ぶ』

講師 年頭屋茶舗 増田恵子様

II.症例検討会『在宅訪問栄養食事指導について』

助言者 柏崎市刈羽郡医師会 在宅医療推進センター

コーディネーター(看護師) 中森桂子様

報告者 (栄養士会員) 藤田庸子 青木章子 今井恵

目的 I.日本茶の知識を学び、会員交流を深めこれからの活動に活かす。

II.柏崎在宅訪問栄養指導の前年度の活動報告と説明を行い、共有する。

内容 I.講師に年頭屋茶舗 増田恵子様をお迎えし、お茶について学ぶ。

- 発酵度の違い 緑茶(日本茶)
- 栽培方法で変わるお茶の種類
- 生産工程でできるお茶の種類
- 煎茶の淹れ方



Ⅱ. 柏崎市在宅推進医療センター  
看護師 中森桂子様より、  
柏崎市の在宅訪問栄養指導の  
状況をお話いただきました。  
その後、昨年度のモデル事業  
3例を担当された会員から報告  
していただき、今後の課題等を  
グループワークしました。



## 効果

1. ワークショップと症例検討会を組み合わせたことにより、職域を超え例年よりも多くの会員が集まることができました。
2. エピカロテン（水出し）とカテキン（お湯だし）ではお茶の効果が違うことや、水出しはカフェインが殆ど無く、子どもや妊婦にも良いとすることを学びました。また、お茶を出した後の茶殻を使った料理の紹介など、新たな知識を得ることができました。
3. 1度の訪問だけでは対象者の効果の把握ができないことや、協力いただける医療機関への周知方法、活動会員の確保等、課題を共通認識したグループワークになりました。